

# ハシメ



## 災害に備えて

安全・防災部会長 富田豊志

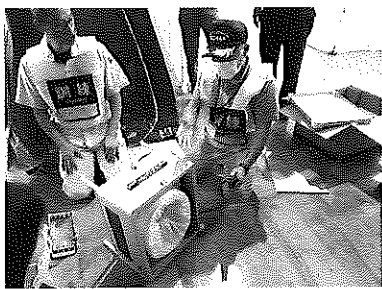
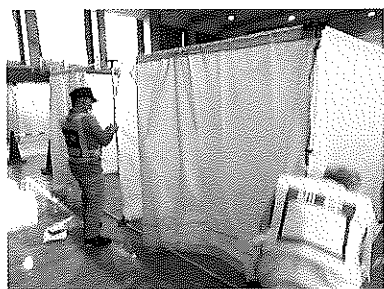
去る八月二十八日(日)南砺市総合防災訓練が行われました。南砺市主催の避難訓練もコロナの影響で三年ぶりの開催となりましたが、コロナの猛威は改めて説明するまでもなく、相変わらず感染者数が増えています。

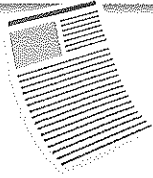
しかし、災害は何の予兆もなく訪れます。今回の災害の想定はマグニチュード七の大地震を想定し、避難所開設訓練と災害時の組織の横の連絡の確認ということで、消防、警察、自衛隊の皆さんも参加され大規模な避難訓練となりました。

大きく二会場に分かれ、避難所を開設する班と、災害現場での倒壊家屋からの救助や最新式救助機械のデモンストレーションを見る班に分かれて参加しました。私は避難所開設班へ参加して、プライバシーが確保できる組み立て式間仕切り(写真参照してください。)の組み立てを体験しました。当地区にはまだ装備されていませんが、将来的には準備できると思います。

災害といえば地震が対象の訓練が多いのですが、南山見では土砂災害も侮れません。特に最近では、「百年に一度の大雨」が毎年襲ってきています。鉄砲水や土石流などは降水量で判断できます。最後の閉会式での講評で、行政が支援できるのは災害発生後数日経過してからであり、災害時はまず自分自身で身を守ることが重要である、と訓示がありました。

皆様も肝に銘じていただいて、避難勧告、避難指示がアナウンスされた場合は、速やかに行動に移していただきたいと思えます。





## 令和5年度の「要望書」を提出しました

地域づくり協議会長 碓井好彦

南山見地域づくり協議会まちづくり部会に提出いただいた各町内からの次年度要望のほとんどは、「地域づくり協議会井波連合会」の要望書に盛り込んでいただきました。この要望書を持って井波連合会の役員で、9月15日には南砺市ふるさと整備部長、建設整備課長、建設維持課長、ブランド戦略部長、林政課長、総務部長、財政課長、総務課長、そして、南砺市長にお願いしてきました。市長要望の際は、井波地域の市議会議員にも同行いただき、今年も才川議員からは強く後押ししていただきました。なお、10月には、富山県砺波土木センター署長、南砺警察署長、南砺市土地改良区にもお願いに行つて参りました。本地区からの要望事項は以下の通りです。

### 1 志観寺町内会からの要望

- ・市道の補修及び消雪装置の改修
- ・防火水槽の設置

### 2 院瀬見町内会からの要望

- ・市道井波院瀬見線院瀬見地内路肩法面補修
- ・院瀬見地内市道埋設排水管機能回復

### 3 清玄寺町内会からの要望

- ・市道井波院瀬見線西大谷川橋段差修復
- ・市道井波院瀬見線西大谷川橋付近交通標識修復
- ・池田勳宅前市道の路面路肩改修

### 4 里領町内会からの要望

- ・五領地内市道の側溝、排水管改修

### 5 継続要望

#### ①鳥獣被害防止

- ・イノシシ被害防止に関する地域連携による対応

#### ②主要地方道井波城端線（谷～城端）歩道の拡幅等の整備促進（川原崎・沖地内）

#### ③市道東城寺線舗装補修（流水が均一に流れるオーバーレイ舗装）

#### ④県管理河川土砂浚渫等

- ・干谷川（干谷川橋より上流院瀬見地内・沖地内）

#### ⑤県要望から建設維持課要望へ変更

- ・中江川（沖地内）の転落防止柵改修

#### ⑥水路改修

- ・川原毛谷水路線形改修

#### ⑦林道の適切な維持管理

- ・林道丸山線東城寺地内横断暗渠改修・路地整地



### 空き家対策講演会報告

まちづくり部会 部長 山本義秀

七月二十一日(木)に、南砺で暮らしません課、船藤課長を招いて「空き家対策講座」を開催し、二十一名の参加がありました。

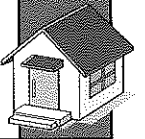
年々、少子化・核家族化で空き家が増えていく中で、住民としてどのような対策を考えていかなければならないのか、お話を伺いました。

空き家の建築時期は、新耐震基準が施工された昭和五十六年以前に建築された古い建物が多く、八割を占めるそうです。空き家の所有者の六割が、「利用しない、または手放したい」と回答しています。一方で所有者の四分の一が「今後利用する」と回答しています。

二〇三三年までに空き家が三、一〇〇戸増となる予測がされています。このような中、南砺市は「住みたい田舎ベストランキング」で、北陸エリアで七年連続一位になっています。市では空き家バンクを創設し、空き家解消に向け各種補助金制度等の施策をつくり、利活用の促進をしています。

ここで、周りを見てみると、我家を含めて近い将来に空き家になる可能性が高い家が散見します。とにかく、相続人に負担を与えないよう、事前に資産の分配や移譲、不要な建物の解体等、処分して整理しておくことが重要と考えます。

空き家の管理に関しては「南砺で暮らしません課」や「南砺市シルバー人材センター」に相談すると良いでしょう。



### 南山見忠魂碑慰霊祭の中止

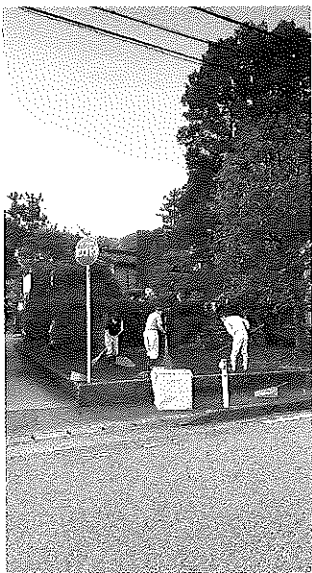
南山見忠魂碑維持会 事務局 武田宏一

八月十五日に予定していました戦没者慰霊祭が中止となりました。

今年に入ってからコロナの感染者数も落ち着きを取り戻した様子でしたので、遺族・来賓の参列を含め例年通りの開催を決定し、着々と準備を進めてきました。しかし、皆さんもご存じの通り七月中旬からのコロナ感染の第七波により、感染者数が急増し、二年前の慰霊祭を中止した年よりも多くなってしまうました。役員で協議した結果、規模を縮小しての開催に決め、遺族・来賓等関係者に説明し、納得頂いて八名程度で執り行う準備を再度進めました。

ところが、この地域にもコロナの波は到達しておりました。お寺方の感染の報告を頂いた事で、二日前になって完全に中止する事を決定しました。残念ながら慰霊祭は突然の中止となりましたが、維持会としては今後も変わることなく、境内の清掃・管理を皆さんと共に続けていきたいと思えます。

最後になりますが、早くコロナ禍が終息し、遺族、地区の方々と共に、この国を守ってくださった方々の慰霊の場に参集出来る日を心待ちにしたいと思います。



### 市道を美しく!

### 「道路維持サポート活動」

事務局

六月から八月にかけて、各町内会とマージン園において、「道路維持サポート活動」を行っていただきました。昨年度までは「道路クリーンアップ事業」を実施してきましたが、今年度から名称を変え、地区住民の皆さんによる市道の維持管理活動を実施することになりました。名称は変わりましたが、活動内容は昨年度までの事業を踏襲した形です。

総勢約三〇〇名の住民が参加され、市道・歩道の草刈り、街路樹の剪定、ゴミ拾い等の清掃活動を実施していただきました。今後、市道のみならず、様々な環境美化活動を通して、美しく住みやすい南山見地区にしていきましょう。



# ビーチボール大会

連合チーム 村松 剛浩

7月14日(木)、第37回南山見町内対抗ビーチボール大会が、コロナ禍の影響も有り3年ぶりに、南山見体育館で開催されました。

今年の参加チームは6チームでA、Bブロックに分かれて予選が行われました。

我々連合チームですが、年齢は70代から10代の老若男女の混成メンバーでの参加となり、予選・決勝共にどちらが勝利を掴んでもおかしくないドキドキのシーソーゲームを制して、歴史のある本大会を優勝することが出来ました。

大会運営に携わって頂いた方々、参加された各チームの皆様ありがとうございました。そして、改めてスポーツの楽しさを再確認出来た大会となりました。



## ビーチボール大会の結果

- 優勝：連合チーム 4位：谷Bチーム
- 2位：沖Aチーム 5位：村松家チーム
- 3位：谷Aチーム 6位：院瀬見チーム

## 第2回 成壮年部環境美化活動

成壮年部副会長 武田 務

8月7日(日)新部設立から2回目の美化活動を実施しました。参加者は部の役員と各地区の支部長で、南山見交流センター周辺の草刈りとグラウンドの除草剤散布を行いました。昨今、年上の人との交流が敬遠される傾向にある中ですが、そう言ったことを取り払い成年層、中壮年層、壮年層が三位一体となり交流、活動を行うことができる部会に発展させていきたいと考えています。そして、南山見交流センターや南山見地区での交流と活動を通して、地区に貢献できる部会にしていきたいと思ひます。



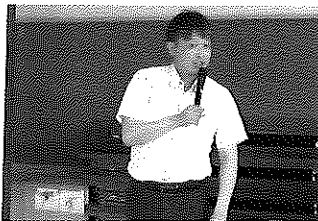
## 「全国一斉社会奉仕活動」に取り組みました

南山見老人クラブ連合会庶務会計 田中 一昭

南山見老人クラブ連合会は、9月17日(土)午前6時から約1時間かけて、恒例の全国一斉社会奉仕活動に取り組みました。この活動は、「社会に対する感謝と高齢者の活力を示すこと」を目的に、昭和61年に始まり今年で37回を数える全国規模の一大行事です。

今年も、昨年までと同様、地区の活動拠点である南山見交流センター周辺及びグラウンドの草刈りや草むしり等の環境美化を行いました。35名というたくさんの会員に参加していただき、シルバーパワー全開で、手際よく隅々まできれいにさせていただきました。参加していただいた皆さんお疲れ様でした。

コロナ禍で活動の制約はありますが、今後も美化活動や講座等、地域に根差した活動を展開し貢献したいと思います。ご協力を宜しくお願いします。



林商店自身のリサイクル等、会社の話はありませんでしたが、今これらの問題に対して世界の国々はどう解決しようとしているのか、どう取り組んでいるかの話もありました。また私たち一人一人が出来ることは何か、節電節水、ごみのこまめな分別、木の植林等実施することで、地球にやさしく、そして、子供たちへ美しい地球を渡すことができるのではないかと思います。皆さん明日からといわず今から行動しましょう。

## 高齢者学級の開催

地区社会福祉協議会 前川 幸雄

六月二十日(月)に社協・老連合同学習会を開催いたしました。参加者は五十二名でした。講師に林商店の社長林紀孝氏を迎え、「未来の子供へ美しい地球を受け渡す為にできること」と題して講演をしていただきました。

現在の地球の状況はどうなっているのか、から始まり生々しい映像を見て、参加者は今からどうこの状況に取り組むべきか、気候温暖化に対して私たちは、何が出来るのか考えさせられる講演でした。講演中に能登半島地震があり、交流センターも揺れ生々しさがあり一層感じられました。

# 「ひきこもり等 支援モデル事業」勉強会

健康・福祉副部長 井上 智子

南山見地域づくり協議会では、今年度から新しく「ひきこもり等支援モデル事業」を行う事となり、本事業の勉強会を七月二十九日(金)交流センターで開催しました。

「引きこもりや孤立者等の現状と課題」「動画鑑賞と意見交換」として、南砺市地域活動支援センター「ミライサポートあい」所長中盛京子氏の講演及び、活動支援を行っている旅川福祉交流館の動画鑑賞をしました。



こころの病気による生活のしづらさが引きこもりや孤立をまねき、家庭生活引いては地域社会との関係性が破綻すること。また、「引きこもり」は病気ではなく社会現象を表す言葉にもなり、今や大きな問題になっていること。まだまだ個人や家庭の問題とされているが、早期に的確なサポートがあれば解決出来ること。これらの理解を深め引きこもり支援を受け入れられる地域とすることが重要な趣旨でした。

一人で悩まないで地域で受け入れ、理解する事の重要性を学びました。耳新しい言葉や活動報告もありましたが、なかなか大変なことだと感じました。

# 総合防災訓練に参加

谷町内会長 亀田 真洋

八月二十八日(日)の南砺市総合防災訓練に、町内会長として参加して参りました。自主防災組織による初動対応として四つの訓練項目が設定されておりました。

①倒壊家屋救出訓練では、駐車場に倒壊家屋を模した木組みが設置されており、木材の下敷きになった人(タミー)を駆けつけた救助隊員やドクターカーの救命士の方々が、声がけしながら救出、搬送するまでの様子を見学しました。

②通電火災実演では、実際に家庭のコンセントに塵やホコリが付着している状態で通電させると、白い煙をあげて発火する様子を見せていただきました。

③救護訓練では、AEDの電気ショックと胸の圧迫動作を繰り返して、なんとかして止まった心臓を動かそうと、心肺蘇生する手順を三人一組になって行う訓練を行いました。

④初期消火訓練では、家庭用消火器で火消しをし、消火栓にホースを接続してのめがけて放水する訓練をしました。

以上でありましたが、忘れかけていた手順や動作を改めて思い出し再確認することが出来、学び直しの良い機会であったことをご報告いたします。



# 環境美化奉仕活動

南山見老人クラブ連合会長 朝倉 喜八郎

今年も恒例の環境美化奉仕活動として、交流センター周辺の草刈りを七月十六日(土)午前6時各クラブから数名ずつ出てもらい、総勢38名にて実施しました。毎日天候不順な日が続いている中で、当日は雨の心配もない晴れた日になり早い人は5時半過ぎから作業を始められ、6時半頃には交流センター周辺が大変すっきりとなり、無事終わる事が出来ました。

その後、交流センター玄関先で記念撮影しましたが、皆さんが一緒になって奉仕活動が出来た喜び、充実感といった事に対する満足の笑顔がありました。

皆さん本当にご苦労様でした。



# 枝粉碎機操作講習会を開催しました

まちづくり部会長 山本 義秀

7月3日(日)午後2時から、市の補助事業で購入した枝粉碎機の操作講習会を開催しました。17名の地区住民の方が参加されました。

参加された皆さんは、操作の説明を聞いた後、実際に枝を粉碎機に入れてチップにする作業を体験されました。予想していたよりも、安全でスムーズに作業することができました。

今後、地区住民の皆さんには、使用規則に則って屋敷林剪定枝等の粉碎作業に利用していただきたいと思っております。



# 体育館の屋根と玄関ドアの

# 鍵を修理しました

管理者

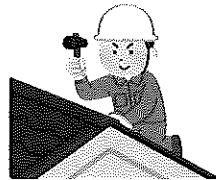
三月末の大風により、体育館の屋根が破損しました。トタンが近隣の水田等に飛び散り、大変ご迷惑をおかけしました。

野原工業さんに、足場を組んで修理していただきました。六月いっぱい掛かる大工事でした。雨漏りにより故障していた、器具庫の熱感知器もリニューアルいたしました。

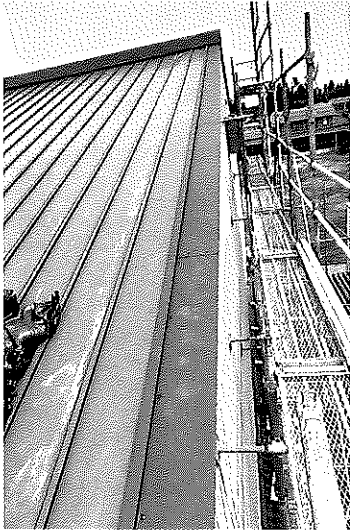
また、度重なる八乙女おろしや台風等の大風により、玄関ドアの鍵金具が緩んで鍵の開閉が上手くできない状態でした。この度、修理していただき、簡単に開閉ができるようになりました。これらのごことで、改めて自然の驚異を思い知らされました。



破損時の状態



修理後の状態



## 今後の予定

- 10月23日(日) 防災訓練
- 10月30日(日) ふる里探訪院瀬見ウォーキング
- 11月6日(日) 児童クラブ作品作り  
チューリップ球根植え
- 11月13日(日) 第45回八乙女文化祭  
第31回敬老の集い

### 令和5年

- 1月4日(水) 新年の集い
- 1月7日(土) 南砺市消防出初式
- 1月8日(日) 南砺市井波地域二十歳の集い
- 2月12日(日) 第34回三世代交流の集い
- 2月中旬 八乙女講座

## お知らせ

第45回八乙女文化祭・第31回敬老の集いは、昨年同様11月13日(日)合同開催の予定です。コロナの影響でステージ発表や模擬店は実施しませんが、農産物品評会・作品展示・重さ当てクイズ、テイクアウト及び米寿のお祝い等を予定しています。

地域の皆様の作品展示物や農産物品評会への出品をお願いいたします。

尚、八乙女フェスティバルと体育祭はコロナ対応で中止となりました。

## 編集後記

富山県の梅雨明けが六月二十八日に発表された時、「今年の水不足により雑草が抑えられる」と思いましたが、以降の七月～九月現在までの降水量、平均気温は句ごとの過去の平均値比較ですべて上回りました。九月の台風十一号で、多くのコシヒカリが倒伏しました。刈取りにご苦労されたことと察します。

新型コロナウイルス騒動も含め思うようになりませんが、着実に前進していますよ。

(編集委員)

南山見  
地域づくり協議会  
HPはこちら

